

学 位 論 文 要 旨

氏 名 横川 和成

題 目 社会問題提起学習を原理とする中等社会科公民領域の内容開発研究

本研究は、社会問題提起学習を原理とした中等社会科公民領域の授業構成論を具体的な単元開発とその実践を通して明らかにしようとするものである。我が国の社会科教育は、公民育成を掲げながらも、その実態は国民としての態度形成に留まっていることが課題となっている。それに対して、社会科教育学では森分孝治や池野範男らを中心に、国民育成から市民育成へと転換がなされてきた。その中でも池野範男が提唱した市民社会科論に基づく社会問題学習については、多様な実践研究が報告されている。しかし、池野の社会問題学習には3つの課題が指摘できる。それは、①市民として主体的・自立的に新たな問題を発見する能力や態度の形成につながらないこと、②学習内容である社会問題の判断基準を明確に定めることが困難で教師の問題意識を強く反映してしまうこと、③議論に基づいた政策選択・導出が、固定化された考え方を生み出してしまふことである。上記のような課題を克服するために、本研究では渡部竜也が提唱した社会問題提起学習を原理とした社会科学習論の精緻化を図り、自主的自立的な思想形成を可能とする社会問題学習のあり方を明らかにした。

研究を進めるにあたって、ムフの闘技デモクラシー論を参考に、市民的資質育成における問題提起学習の意義を示した。ムフは差異の表出と対立の自覚こそが健全な民主主義社会を構成する要素であることを指摘している。社会問題提起学習は、自ら社会の問題や課題に気づき、それを社会に訴えかけるための資質、能力の育成を目指した学習である。社会問題を提起するとは、これまで問題視してこなかった現実に対して、別の意見を創出することであり、ムフの論を反映した学習論であるといえる。

しかし、渡部の学習論に対しては二点の課題を指摘できる。第一に形成される問題意識が学習者自身のものではなく、厳密には教師の問題意識となっている点、第二に、学習者が取り上げた事象を自分で問題化し、問題として提起できていない点である。上記のような課題を克服するために、本研究では社会問題提起学習の二つの類型を明らかにした。それは、「社会問題提起の生成学習」と「社会問題提起の批判学習」である。

「社会問題提起の生成学習」とは、未だ社会問題化していない事象に対して問題性を発見し、主体的に問題提起を行うことを目指した学習である。本研究では社会学の研究成果に基づいて、授業構成は社会事象に対する問題性の発見→問題性の検証→問題提起→問題提起の修正となる授業構成論を明らかにした。本研究では、制度規範を学習内容とするものと政策・行為規範を学習内容とするものという二つの類型を設定し、それぞれ授業開発を行った。制度規範を学習内容とするものとして「学校のエアコンの使用について考えよう」、政策・行為規範を学習内容とするものとして「学校は安全か」の開発と実践を行った。実践の結果、社会学の逆説思考とレトリック論を応用することで、学習者が問題意識を持ち、提起につなげていくことができることが明らかになった。また、生徒自身が、問題提起を行い、社会のあり方自体を問い直すことに価値を見出すことにつながった。

「社会問題提起の批判学習」とは、すでになされた社会問題提起自体を批判的に捉え、権力作用によって隠された排除や抑圧に気づき、社会問題提起自体の修正、場合によっては対抗する問題提起を生み出すことを目指すものである。授業構成は「社会問題化の把握」→「社会問題と捉えるクレイムの構造分析」→「対抗クレイムの構造分析」→「各自の社会像に基づく社会の評価」となる。制度規範を学習内容とするものとして「ワーキングプアから見る現代社会」、政策・行為規範を学習内容とするものとして「少子化は問題か」と「ヘイトスピーチ解消法を許せますか」の授業開発を行った。授業実践の結果、社会問題の設定による教師による特定の態度形成という従来の社会問題学習の課題を克服し、学習者の開かれた認識を保障することに加え、学習者が自らの理想とする多様な社会像に基づいて判断することができており、自主的自立的な思想形成に寄与できることを明らかにした。また、生徒が持っていた既存知識とともに国やメディアへのクレイムへの反応を修正し、場合によっては社会問題提起を対抗的なものへと作り変えられるようになる点に特質があった。

本研究の成果は以下の点があげられる。第一に社会問題提起を市民的資質の中核的な能力と位置づけ、その授業構成原理として、社会問題提起の生成学習と批判学習の二つの類型があることを明らかにした点である。第二に社会問題提起学習を学校教育現場で実践し、自主的自立的な思想形成に寄与できた点と学習者自身が社会を批判的に捉え、問題性を検証することへの価値を見出すことにつながった点である。